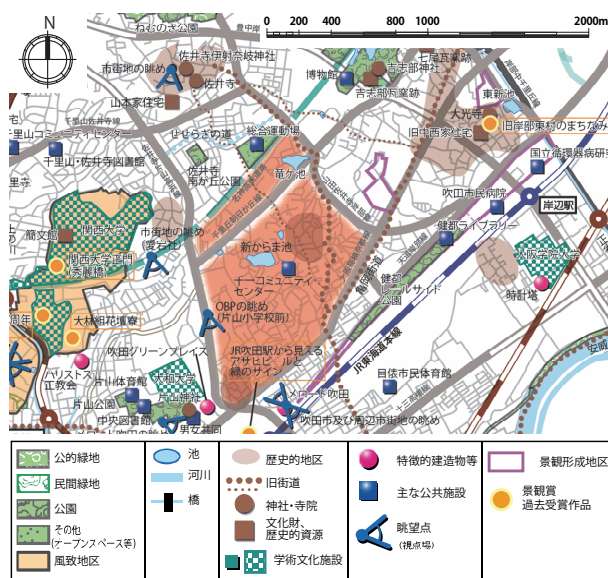
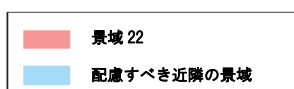
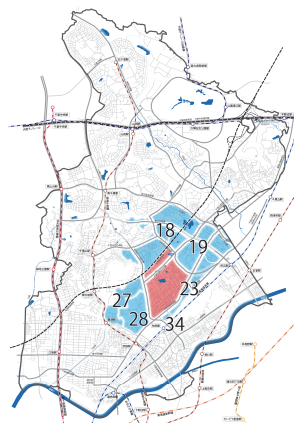


景域 22 原町・朝日が丘町・藤が丘町界隈



● すいた市民環境会議の活動・・・市全域

旧集落の面影が残り、自然発生的に形成された住宅地の景観

地形

千里丘陵南端部の崖線に位置する南向きの斜面となっており、地形に沿って曲がった細い通りが入り組んでいます。この地域にはため池があり、水辺の景観もみられます。

歴史

旧亀岡街道沿いに形成された集落の周辺に自然発生的に住宅地が形成されました。

土地利用

丘陵地に形成された旧集落を中心に広がった戸建住宅地です。一部には石積みや板塀、漆喰塀、土壁の蔵などもあり、集落の面影を残しており、丘陵の端部に位置することから眺望に優れています。

都市計画道路（千里丘朝日が丘線）が平成 25 年（2013 年）に完成し、沿道には、新たな戸建住宅や集合住宅などが建ち並び、景域内にある片山浄水所では更新作業が行われるなど、集落の面影が残る一方で新たなまちなみの景観も形成されています。

都市活動・暮らし

地域内には生垣や庭木、田畑があり、伝統的な意匠の建物と相まって、地域住民の暮らしの営みを感じさせる景観が形成されています。



戸建住宅地の景観



旧集落の面影の残る景観

地形を活かした眺望や、歴史あるまちの風情を継承した景観を まもり、はぐくむ

「潤いのある景観」をまもり、はぐくむ

- 緑を保全し、身近な緑空間の拡大、育成に努める。
- 斜面緑地の保全に努める。
- 地域性への配慮や統一感をもたせた街路樹による緑化に努める。
- 樹林・樹木の適正な維持管理に努める。
- ため池などの水質の保全や改善、維持管理に努める。

「生きる景観」をまもり、はぐくむ

- 生垣や屋根などの連続性や統一性をつくり、まもり、はぐくむ。
- 地形になじみ、集落の景観に調和する建物づくりに努める。
- 落ち着いた中にも地域の特徴や表情、活気の感じられる空間の創出を図る。
- 敷地に花や緑を演出し、緑豊かな景観の形成を図る。
- 旧街道沿いの歴史を感じさせるまちなみをまもり、はぐくむ。
- 屋根の形態や色彩の誘導、緑化などにより、歴史あるまちの風情の保全に努める。
- 連続性や回遊性があり、にぎわいと楽しさの感じられる、沿道の景観づくりに努める。
- 眺めを楽しみ、歩きたくなる景観づくりや憩いの場となる空間の演出に努める。

「調和と個性のある景観」をつくり、はぐくむ

- 壁面や高さ、色彩を周囲と調和させ、まとまりが感じられる景観の形成を図る。
- 沿道施設と住宅地との調和を図る。
- 街路樹により潤いを高め、道路の舗装や街路灯などにより連続性や統一感を演出する。
- 沿道施設との一体整備やバリアフリーへの配慮など、安全で快適な歩行者空間の形成を図る。
- 名神高速道路の遮音壁や高架下などの緑化や修景に努める。
- 電飾や奇抜な色彩の使用を控え、大きさや設置方法を工夫し、広告物の集合化を図るなど、周囲に調和する広告物の掲出に努める。
- 水辺の建物を整え、水面に映えるような演出に努める。
- 夜は帰宅する人を出迎えるように、照明灯の色温度や配置・配光などで夜間景観の演出を図る。
- 地形の起伏を活かし、眺望景観の保全や形成を図る。
- 公共空間から眺められることも考慮した建築物等をつくり、良好な景観の形成に努める。

配慮すべき近隣の景域

景域 18, 19, 23, 27, 28, 34, 45